

【県民の日 特別企画】今年もやりました！

沼川新放水路に親子大熱狂！！



8月21日の“県民の日”を祝して、地元の小中学生を対象に「沼川新放水路 親子現場見学ツアー」を開催しました。

ツアーでは講座と共にトンネル内部でのお絵かきやVR体験を行い、72名の親子連れが楽しく沼川新放水路の必要性や特徴について学びました。



河川トンネル内での集合写真



リモコン式草刈機の操縦体験



VRで完成した新放水路へひとつ飛び




河川トンネルにお絵かき



沼津土木事務所
沼川新放水路整備課



参加者アンケートでいただいた質問とその回答

No.	質問	回答
1	R1の下の工事の時にR1を動かすのか	国道1号と沼川新放水路が交差する部分は橋梁形式になります。橋梁工事の際は切回し道路を北側につくり、現道を迂回させます。
2	詳しい工法も映像があればわかりやすかった	来年度以降の参考とさせていただきます。 <div style="text-align: right;">  </div> コチラのYouTubeチャンネルから 施工動画がチェックできます→
3	時間がかかる理由	工事に長い年月を要する理由は以下が挙げられます。 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅地での工事であり、施工範囲を広くとれないこと。 ・JR東海道線など重要構造物の下に川をつくること。 ・この地域は地下水が豊富であり、その対策を要すること。
4	JR下のボックス工法、パネルとかあるとわかりやすい	来年度以降の参考とさせていただきます。
5	いつ国道がまっすぐになるのか	旧国道(県道富士清水線)で行っている切回しについては、 令和7年度冬頃 復旧を予定しています。 なお質問No.1のとおり、国道1号バイパスでも切回しを予定しており、令和7年度末切回し、令和11年度末復旧を見込んでいます。